



東京歯科大学
千葉歯科医療センターに
おけるプレアボイド報告
～ 2020年度 ～



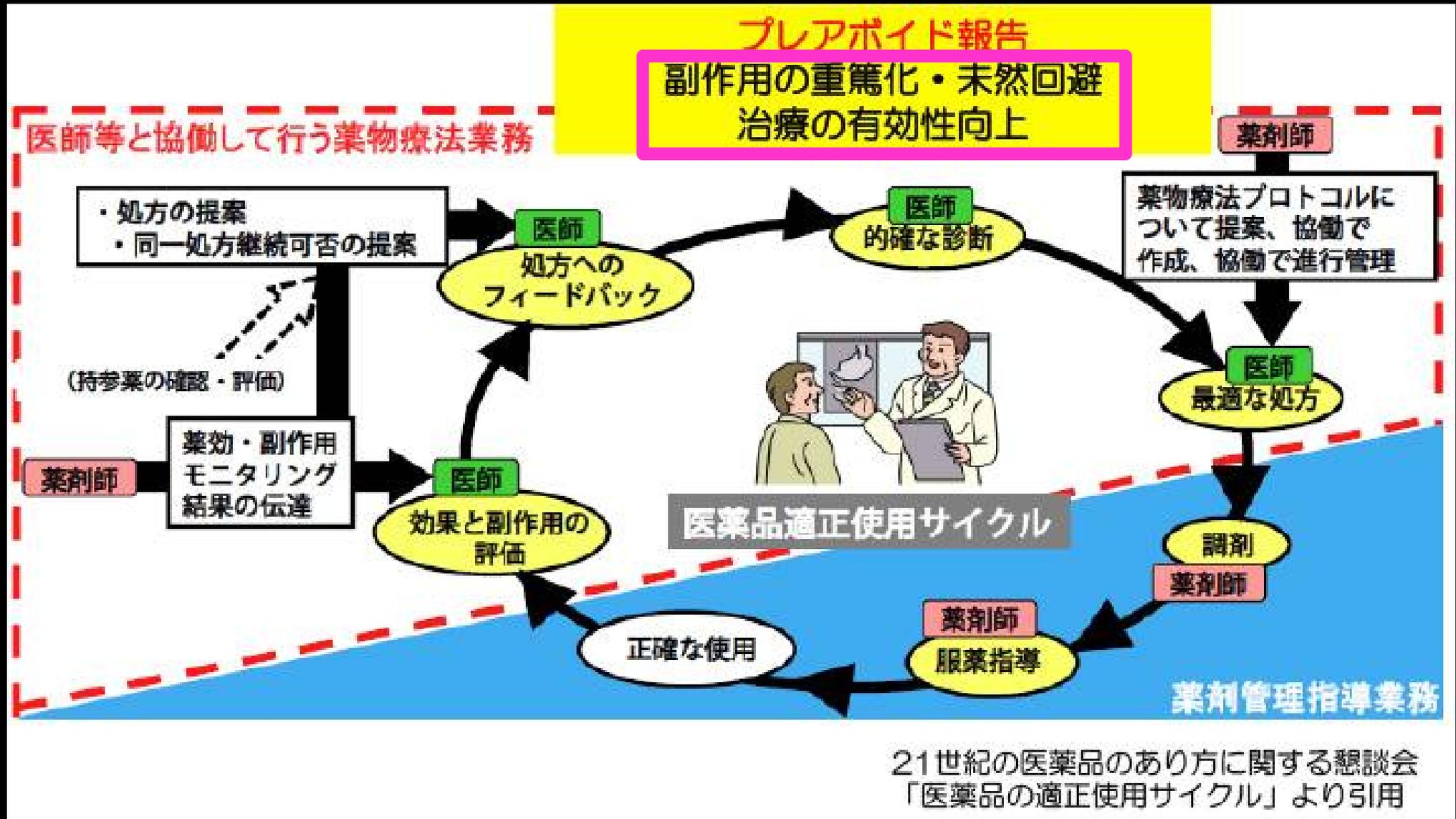
プレアボイドとは(1)

◆ “Be prepared to avoid the adverse reactions of drugs (薬による有害事象を防止・回避)”を基にした造語

◆ 薬剤師が薬学的専門性を発揮し、既知の副作用を未然回避、早期発見により大事に至らなかった等、薬物療法の安全性を守った症例、経済的に貢献出来た症例(3カテゴリー)



プレアボイドとは(2)



21世紀の医薬品のあり方に関する懇談会
「医薬品の適正使用サイクル」より引用

日本病院薬剤師会ホームページより引用

<http://www.jshp.or.jp/member/preavoid/preavoid2.html>



プレアボイド報告 ～ 2020年度～

薬物治療効果向上症例

0

N=6

副作用等重篤化回避症例

0

副作用等未然回避症例

6

0

2

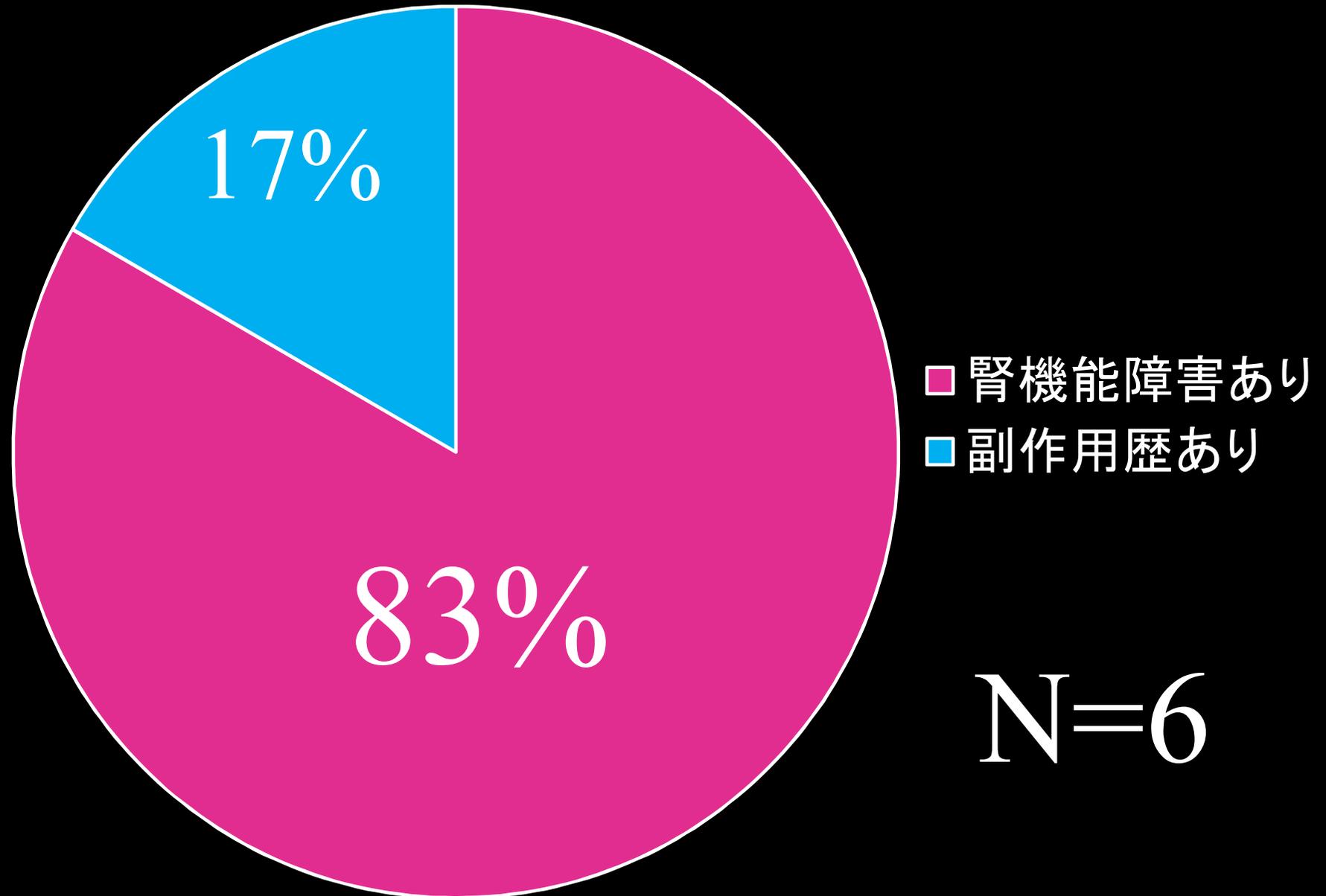
4

6

報告数(件)



未然回避症例の内訳





未然回避症例（一部）

◆個別eGFR 30.2mL/min:

シタグリプチン錠 50mg/day

→シタグリプチン錠 25mg/dayへ減量

◆週3回血液透析施行(2症例):

①AMPC 250mg/8hr →250mg/24hrへ減量

②CAM 200mg/12hr,

ワルファリンK錠, トリアゾラム錠常用

→CAM中止, AMPC 500mg/24hrへ変更



2020年度プレアボイド 報告施設証取得

プレアボイド報告施設証

施設名 東京歯科大学千葉歯科医療センター

薬学的患者ケアによる副作用・相互作用等回避・
薬物治療効果の向上を報告した施設であることを証する

報告期間：2020年4月1日～2021年3月31日

2021年12月1日



一般社団法人 日本病院薬剤師会 会長 木平健治

